

# 薬剂委员会结果报告

2026年2月4日 開催

➤ 薬剂マスタ登録: 2月12日予定

# 新規採用申請医薬品

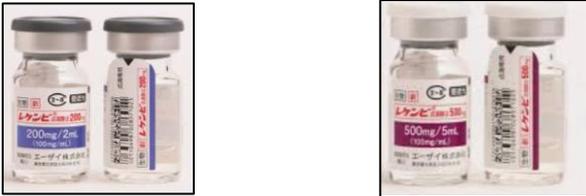
商品名	レキサルティOD錠0.5mg		
成分名 メーカー	ブレクスピプラゾール 大塚製薬株式会社	薬価	128.7円/錠
効能・効果	<p>○統合失調症・うつ病・うつ状態</p> <p>○アルツハイマー型認知症に伴う焦燥感、易刺激性、興奮に起因する、過活動又は攻撃的言動</p>		
用法・用量	<p>・統合失調症：1日1回1mgから投与を開始した後、4日以上の間隔をあけて増量し、1日1回2mgを経口投与</p> <p>・うつ病・うつ状態：1日1回1mgを経口投与。なお、忍容性に問題がなく、効果不十分時、1日量2mgに増量可。</p> <p>・アルツハイマー型認知症：1日1回0.5mgから投与を開始した後、1週間以上の間隔をあけて増量し、1日1回1mgを経口投与。忍容性に問題がなく、効果不十分時、1日1回2mgに増量可。増量は1週間以上の間隔をあけて行うこと。</p>		
分類	劇薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
粉碎	不可 不可の場合理由：OD錠であるため	分包	可
使用成績調査 等対象品目	なし	流通 備考	なし

# 新規採用申請医薬品

## 特記事項

- ✓ 肝機能障害時の注意事項: 中等度から重度の肝機能障害のある患者。減量又は投与間隔の延長等を考慮。
- ✓ 腎機能障害時の注意事項: (クレアチニンクリアランス30mL/min未満)のある患者。減量又は投与間隔の延長等を考慮。
- ✓ 調剤・調製に関する注意事項: なし
- ✓ レセプト上の注意事項: なし
- ✓ その他: なし

# 新規採用申請医薬品

商品名	レケンビ点滴静注 200、500mg		
成分名 メーカー	レカネマブ(遺伝子組換え) エーザイ株式会社/バイオジェン株式会社	薬価	200mg: 38,910円/バイアル 500mg:97,277円/バイアル
効能・効果	アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制		
用法・用量	通常、レカネマブ(遺伝子組換え)として10mg/kgを、2週間に1回、約1時間かけて点滴静注する。		
分類	<b>劇薬</b>	保管条件	2～8℃で保存
製剤写真			
	本体写真		包装写真
使用成績調査 等対象品目	特定使用成績調査	流通 備考	・最適使用推進ガイドラインに該当施設で 納入可能
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 肝機能障害時の注意事項:なし</li> <li>✓ 腎機能障害時の注意事項:なし</li> <li>✓ 調剤・調製に関する注意事項:必要量をバイアルから抜き取り、250mLの生理食塩液で希釈すること。希釈後やむを得ず保存する場合は、2～25℃で保存し、4時間以内に使用すること</li> <li>✓ その他: : Infusion reaction(26.1%)、ARIA-E として ARIA-浮腫／滲出液貯留(12.6%)、ARIA-H として ARIA-微小出血及びヘモジデリン沈着(13.6%)、脳表ヘモジデリン沈着症(5.2%)、脳出血(0.4%)があらわれることがある</li> </ul>		

# 院外採用申請医薬品

商品名	タクザイロ皮下注300mgペン		
成分名 メーカー	ラナデルマブ(遺伝子組換え)皮下注 武田薬品工業株式会社	薬価	1,288,729円/本
効能・効果	遺伝性血管性浮腫の急性発作の発症抑制		
用法・用量	通常、成人及び12歳以上の小児には、ラナデルマブ(遺伝子組換え)として1回300mgを2週間隔で皮下注射する。なお、継続的に発作が観察されず、症状が安定している場合には、1回300mgを4週間隔で皮下注射することもできる。		
分類	普通薬	保管条件	凍結を避けて、2～8℃で保存
製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
使用成績調査 等対象品目	なし	流通 備考	・メディセオ1社流通品
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 肝機能障害時の注意事項:なし</li> <li>✓ 腎機能障害時の注意事項:なし</li> <li>✓ 調剤・調製に関する注意事項:なし</li> <li>✓ レセプト上の注意事項:なし</li> <li>✓ その他:本剤は遮光する必要があるため、外箱に入れて保存すること。</li> </ul>		

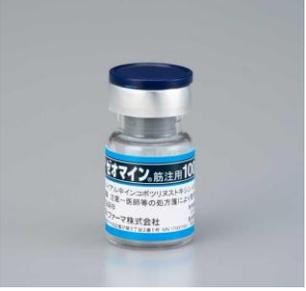
# 院外採用申請医薬品

商品名	ロケルマ懸濁用散分包5g		
成分名	ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物 アストラゼネカ株式会社	薬価	1,024円/包
効能・効果	高カリウム血症		
用法・用量	<p>非透析患者:1回10gを1日3回、2日間経口投与。以後は1回5gを1日1回投与。1回15gまで増量可          ※血清カリウム値や患者の状態に応じて適宜増減。最初から5g1日1回投与可</p> <p>透析患者:1回5gを非透析日に1日1回経口投与。1回15gまで増量可</p>		
分類	普通薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査等対象品目	なし	流通備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 肝機能障害時の注意事項:なし</li> <li>✓ 腎機能障害時の注意事項:なし</li> <li>✓ 調剤・調製に関する注意事項:なし</li> <li>✓ レセプト上の注意事項:なし</li> <li>✓ その他:服用時は約45mlの水に懸濁して服用する。食事による服薬時間の制限なし。</li> </ul>		

# 仮採用申請医薬品

商品名	ゼオマイン注用 100単位		
成分名	インコボツリヌストキシンA	薬価	33,367円/バイアル
メーカー	帝人ファーマ株式会社		
効能・効果	上肢痙縮、下肢痙縮、慢性流涎		
用法・用量	<p>〈上肢痙縮〉 通常、成人にはインコボツリヌストキシンAとして複数の緊張筋注1)に合計400単位を分割して筋肉内注射する。1回あたりの最大投与量は400単位であるが、対象となる緊張筋の種類や数により、投与量は必要最小限となるよう適宜減量する。また、再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが、投与間隔は12週以上とすること。なお、症状に応じて投与間隔は10週まで短縮できる。</p> <p>〈下肢痙縮〉 通常、成人にはインコボツリヌストキシンAとして複数の緊張筋注2)に合計400単位を分割して筋肉内注射する。1回あたりの最大投与量は400単位であるが、対象となる張筋の種類や数により、投与量は必要最小限となるよう適宜減量する。また、再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが、投与間隔は12週以上とすること。なお、症状に応じて投与間隔は10週まで短縮できる。</p> <p>〈慢性流涎〉 通常、成人にはインコボツリヌストキシンAとして合計100単位を分割して両側の耳下腺(片側につき30単位)及び顎下腺(片側につき20単位)に注射するが、患者の状態により適宜減量する。また、再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが、投与間隔は16週以上とすること。なお、患者の状態により投与間隔は14週まで短縮できる</p>		
分類	毒薬	保管条件	室温保存。ただし溶解後は2℃～8℃に保存し、調製24時間以内に使用。

# 仮採用申請医薬品

<p>製剤写真</p>			
	<p>本体写真</p>	<p>PTP・包装写真</p>	
<p>使用成績調査 等対象品目</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全例調査なし</li> <li>・特定使用成績調査：慢性流涎（計画中）。</li> </ul> <p>2029年4月まで予定</p>	<p>流通 備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施注資格医師がいること</li> <li>・失活廃棄・毒薬の薬剤管理が出来ること</li> </ul>
<p>特記事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 肝機能障害時の注意事項：なし</li> <li>✓ 腎機能障害時の注意事項：なし</li> <li>✓ 調剤・調製に関する注意事項：投与する直前に溶解すること。ただし溶解後は2℃～8℃に保存し、調製24時間以内に使用すること。</li> <li>✓ レセプト上の注意事項：傷病名コード8837425（唾液分泌過多）に該当</li> <li>✓ その他：なし</li> </ul>		

# 仮採用申請医薬品

商品名	メトレキサート点滴静注液1000mg		
成分名 メーカー	メトレキサート ファイザー株式会社	薬価	28,884円/バイアル
効能・効果	メトレキサート・ロイコボリン救援療法 ○肉腫(骨肉腫、軟部肉腫等) ○急性白血病の中樞神経系及び睾丸への浸潤に対する寛解 ○悪性リンパ腫の中樞神経系への浸潤に対する寛解		
用法・用量	・肉腫 メトレキサートとして、通常、1週間に1回100～300mg/kgを約6時間で点滴静脈内注射する。その後、ロイコボリンの投与を行う注)。メトレキサートの投与間隔は、1～4週間とする。 なお、年齢、症状により適宜増減する。 ・急性白血病、悪性リンパ腫 メトレキサートとして、通常、1週間に1回30～100mg/kg(有効なメトレキサート脳脊髄液濃度を得るには、1回メトレキサートとして30mg/kg以上の静脈内注射が必要)を約6時間で点滴静脈内注射する。その後、ロイコボリンの投与を行う注)。メトレキサートの投与間隔は、1～4週間とする。 なお、年齢、症状により適宜増減する。		
分類	劇薬	保管条件	室温保存

# 仮採用申請医薬品

製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
使用成績調査等対象品目	なし	流通備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 肝機能障害時の注意事項: 投与しないこと。肝障害を増悪させるおそれがある。</li> <li>✓ 腎機能障害時の注意事項: 投与しないこと。本剤の排泄遅延により副作用が強くあらわれるおそれがある。</li> <li>✓ 調剤・調製に関する注意事項: なし</li> <li>✓ レセプト上の注意事項: なし</li> <li>✓ その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・尿を経時的にチェックしpH7.0以上に維持すること。</li> <li>・アセタゾラミドの投与を行うこと。</li> <li>・メトトレキサート投与48時間後の血中濃度値は副作用モニターの観点から重要な指標となるので、48時間後の血中濃度の測定は必ず実施すること。</li> <li>・ロイコボリン救援投与開始72時間後もメトトレキサートの血中濃度が<math>1 \times 10^{-7}</math>モル濃度以上の場合には、血中濃度が<math>1 \times 10^{-7}</math>モル濃度未満になるまで十分な水分の補給、尿のアルカリ化及びロイコボリンの増量投与・ロイコボリン救援投与の延長等の処置を行うこと。</li> </ul> </li> </ul>		

# 製造中止・回収・出荷調整等情報

医薬品名	【内容】理由	今後の対応
(院外) キプレスOD錠 10mg	【販売中止】 採算が見込めないため 在庫消尽時期:2026年11月	・my webへ掲載済(一般名処方を入力可)
(院外) シングレアOD錠 10mg、 細粒 4mg	【販売中止】 採算が見込めないため 在庫消尽時期:2026年12月ごろ	・my webへ掲載済(一般名処方を入力可)
(院外) ブラダロン錠 200mg	【販売中止】 採算が見込めないため 在庫消尽時期:2026年12月ごろ	・my webへ掲載済(代替薬は資料に掲載)
(院外) メネシット配合錠	【販売中止】 採算が見込めないため 在庫消尽時期:2026年12月	・my webへ掲載済(一般名処方を入力可)
(院外) リポバス錠	【販売中止】 採算が見込めないため 在庫消尽時期:2026年12月	・my webへ掲載済(一般名処方を入力可)
(院外) ポリフル錠500mg 細粒83.3%	【出荷停止】 製造委託工場の大幅な入荷遅延が発生しているため 在庫消尽時期:供給停止中	・関係診療科へ報告済 ・出荷再開までマスタを一時停止

# 検討事項およびその他の報告

## 院内採用品の切替について

採用中止医薬品	切替医薬品	理由
ジメチコン錠40mg「フソー」	ガスサール錠40mg	販売中止のため供給可能なメーカーへ変更
MS冷シップ「タイホウ」	ラクール冷シップ	販売中止のため供給可能なメーカーへ変更
リマプロストアルファデクス錠5 $\mu$ g 「サワイ」	リマプロストアルファデクス錠5 $\mu$ g 「サワイ」	名称変更のため変更